



岩田とも子

県議会レポート



発行所/〒861-2103 熊本市東区若葉5丁目8-14
連絡先/県民クラブ TEL : 096-333-2644
FAX : 096-387-5223
E-mail : tomokorin.berurin@icloud.com
HP : <http://www.webrun2.jp/tomo-tomo55/>

ご挨拶

新年のご挨拶を申し上げます。

2019年の始まり、平成最後の年になります。今年はいよいよ二期目の挑戦となる統一地方選挙も4月に控えています。

昨年末の11月定例議会では、1期目最後の登壇となる6回目の一般質問を終えました。

漫画「ワンピース」の作者尾田栄一郎さんの県民栄誉賞を祝し、主人公ルフィのブロンズ像が復興のシンボルとして県庁プロムナードに設置されました。

一方で仮設団地やみなし仮設におられる被災者の方々の中には未だ住まいが決まらない方もおられます。「車中泊に戻らんことになる」など悲痛な声が届きます。明るいニュースにも喜べない状況なのです。

また、国の仕組みが今国会で随分と変えられてしまいました。水道、漁業、改正入管法、戦闘機の大量購入も疑問です。政治は私たちのくらしやすいしくみを作ることです。当事者の声からしか始まらないのです。議員としてその声こそ行政にしっかり伝えていきたいと改めて思います。

いざ県議会へ

議会報告

岩田智子の一般質問

① 女性の社会参画加速化について

岩田 平成30年5月に制定された、「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」に基づき熊本県では「政治分野における男女共同参画」をどう実現していくのか。

蒲島知事 今は十分ではない。あらゆる分野で活躍する女性の数、活躍の場を広げていくことが必要不可欠。県では管理職や役付職員に占める女性の割合を増やし、積極的に推進する。政党にも取り組みを期待する。

(岩田) 政治とくらしはつながっている。女性の政治参画を知事も積極的に進めてほしい。

岩田 日本ではハラスメントの防止措置義務はあるものの行為そのものを禁止する規定がない。女性の労働力人口の確保や就労人口の増加、共働き家庭の増加による社会への好影響を考えると、ハラスメントに対する防止策が必要不可欠だと思うが、その対策について尋ねる。

女性の社会参画加速化宣言をしている企業が増えてきているのかなど加速化戦略の状況について尋ねる。

環境生活部長 ハラスメントを許さない社会づくりに取り組んでいる。リーフレットを作成した。

女性参画加速化戦略は概ね順調に取り組みが進んでいる。今後も産学官と連携協力を進める。

(岩田) 育児短時間勤務などの制度を利用する側が罪悪感を持たされる実態がある。改善してほしい。

岩田 ブライト企業の審査項目のうち女性の社会参加に関連する3項目について認定企業の取り組み状況はいかがか。

商工環境労働部長 ブライト企業288社のうち3項目をみたしている企業、2つみたしている企業で63.5%。年々増加中。ブライト企業賞に女性活躍に資

